

稀勢の里のこと

皆さんは相撲が好きですか。一時期新聞は、第72代横綱に昇進した稀勢の里の記事があふれていました。筆者の幼少時代は、野球と相撲が遊びの主流でした。野球は一定の人数が集まらないとできません。一方、相撲は丸い円を足でなぞって書けば、2人いれば対戦できたので、学校でも帰宅してからもよくやりました。子どもの遊びはその時代のスターの影響があります。栃錦・若乃花、柏戸・大鵬という横綱がいた時代でした。

達式の口上から四文字熟語が使われるようになりました。貴乃花は不惜身命、若乃花は堅忍不拔、朝青龍、鶴竜は一生懸命、白鳳は精神一到、日馬富士は全身全霊、稀勢の里は「横綱の名に恥じぬ精進」でした。19年ぶりの日本出身の横綱誕生です。従来の横綱との違いは、休場が15年間に1日だけの「頑丈な怪我をしない体」の持ち主であることです。その強い体を生かして、群雄割拠の4横綱時代でも力強く白星をもち取り魅力ある相撲を期待したいものです。

- 語彙力チェック5
- ① 次の言葉で正しいのはどれか。
A 蝸牛角上の平和 B 蝸牛角中の出会
C 蝸牛角上の争い
 - ② 「仮寓」の正しい意味はどれか。
A 仮住まい B 借家 C 下宿屋
 - ③ 「かくちく」(競り合うの意)の漢字はどちらが正しいか。
A 角逐 B 角逐
 - ④ 「岳父」の正しい説明はどれか。
A 父(自分・妻)の蔑称 B 祖父(自分・妻)の別称 C 妻の父の尊称
 - ⑤ 次の漢字の読みを記せ。
A 竿 B 鞭 C 笥
 - ⑥ 「託つ」の意味はどれか。
A 他人のために働く B 他人の助けを借りる C 他人のせいにして愚痴をいう
 - ⑦ 「華燭の典」の意味はどれか。
A 結婚式 B 華道の展覧会 C 成人式
 - ⑧ 「河岸」の正しい読みはどれか。
A カガン B カシ C コウガン
- (解答) ① C ② A ③ B ④ C ⑤ A さ
お B むち C かけい ⑥ C ⑦ A ⑧ B